

# OIC耐久レース『 A GOOD FRIEND 60min. 』規則書

車両規則は、スプリントレースに準ずる。

ただし、耐久レースに限り次の項目を追加する。

・**参加車両**…OIC車両規則に合致したレース車両に加え、ナンバー付き車両の参加を認める。

　ただし、ナンバープレートは、外すか、ステッカー等で隠さなければならない。

・**ロールゲージ**…6点式以上が望ましいが、暫定的に4点式も認める。

・**シートベルト**…4点式以上のターンバックル式が望ましいが、暫定的に4点式プッシュバックル式を認める。

・**牽引フック**…前後とも内径50mm以上の丈夫なものを装着すること。

・**服装**　…レーシングスーツが望ましいが、綿100%の長袖つなぎ服の使用を認める。

　ヘルメット、グローブ、シューズも、安全性を十分満たしたものであること。

・**競技番号(ゼッケン)**　…参加車両は競技番号をつけなければならない。

　競技番号は参加者の希望を優先するが、最終的には主催者が決定する。

　主催者によって定められた競技番号を車両のボンネット、左右ドアの計3箇所以上に  
　参加者自身が車体色と対照な色で明確に記入すること。

　競技番号はゴシック体として線の太さは5cm以上、天地30cm以上とする。

・**ドライバー**…運転免許所有者で、サーキット走行を安全に行える者。また、サーキットで使用する

　フラッグの意味を理解している者。1チーム最低2人、最大5人とする。

・**ドライバー交代**…すべてのクラスで最低2回を義務付ける。

　また、交代時には必ずエンジンを切らなければならない。

　エンジン再始動は交代後のドライバーが行うこと。

　◎ドライバー交代時、隣のチームのチェックを受けなければならない！

・**賞典**　…クラス別ハンディキャップ制による総合順位にて表彰する。

・**ハンディキャップ**…出走クラスによって、下記の通り走行周回数及び 義務ピットを加算する。

クラス	加算周回	プラス義務ピット	合計義務ピット
998Challenge	5周	2回	4回
1. 3i Challenge	4周	1回	3回
1000T	4周	2回	4回
1300N	4周	1回	3回
1300T	2周		2回
OPEN	2周	2回	4回

クラス	加算周回	プラス義務ピット	合計義務ピット
MOTO5	1周		2回
MOTO	0周		2回
GW1500アンダー	3周	2回	4回
GW1500オーバー	2周	1回	3回
His1500アンダー	2周		2回
His1500オーバー	2周	2回	4回
His MOTO	0周		2回

2022.12改定

※合計義務ピットのステッカーをリアガラスに張り付け、ピットインごとに1枚ずつはがすこと。

※義務ピットの際は、必ずエンジンストップのうえ、ステッカーを剥がすこと。

・**給油**…レース中の燃料補給は厳禁とする。

・**ピット作業**…指定ピットにて、十分に安全を確保の上行うこと。

・**ピットトレーン制限速度**…40km/hとする。※違反をした場合は、1周回の減算とする。

・**スタート方式**…変則ルマン式とする。(詳しくは、ドライバーズミーティングで、説明します。)

・**完走**…チェックマーク後コントロールラインを通過して、完走とみなす。

コースアウト、ピット作業等でコントロールライン不通過の場合、完走とはみなされず、賞典外とする。